

岩手県における障がい者雇用事例

社会福祉法人桂泉会

(平成28年度 障害者雇用優良事業所 岩手県知事表彰)

社会福祉法人桂泉会は、障がい者の雇用及び障がい者が働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいることから、平成28年度に障がい者雇用優良事業所として岩手県知事表彰を受賞しました。今回、事業所を訪問し、お話を伺いました。



社会福祉法人桂泉会

【本部所在地】 二戸市金田一字上田面301-1
【事業内容】 福祉サービス事業
【従業員数】 234名 (H28.6.1時点)

障がい者雇用状況 (H28.6.1時点)

・全 9人
・障がい者雇用率3.43%



◆ 障がい者雇用の経緯、背景

障がい者についての理解が今日ほど進んでいなかった昭和50年代後半に、地域の先駆けとして障がい者施設を設置したのが始まり。現在は9人の障がい者を雇用しており、平成24年度には障害者雇用優良事業所(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞表彰を受賞しています。

◆ 障がい者が従事している作業内容

理学療法士、介護職員、調理員、事務員と職種はさまざまであり、能力に応じた業務分担及び作業の軽減等に対応しています。障がい者9名のうち、勤続5年以上が7名であり、中には勤続年数27年と20年のベテラン職員もいます。

◆ 障がい者を雇用する上で工夫していること

採用においては一般の応募者と同様に隔たりをなくし、福祉の仕事に関心・意欲のある方を採用しています。普段は、障がいのある職員も一般の職員と同じように働いていますが、障がい者の状況に応じて日課表を作成し日々の振り返りに活用したり、指示をこまめに出し少しずつスキルアップを図ったりしています。また、年2回の面談をすることで今後の目標や反省を共有するようにしています。

◆ 障がい者が働く上で必要なこと

「障がいがあるからできない…」と思わずに、自信を持って仕事に取り組もうとすることが大切です。自信を持てば、周りとのコミュニケーションも上手くなり、仕事のやりがいにもつながります。(佐藤常務理事)

◆ 障がい者雇用を検討している事業所へのアドバイス

2年前に特別支援学校を卒業し採用に結びついた方は、素直で礼儀正しく、障がいがあるとはわからないほどきびきびと仕事をこなしています。必要以上の特別な区別をせず、周りと同じように接していく姿勢が大事だと思います。(佐藤常務理事)

◆ 就労を希望している障がい者へのメッセージ

何事にもチャレンジして、前向きに取り組むことが重要です。嫌なことを恐れずに、どんどんチャレンジしていくと自信にもつながります。(佐藤常務理事)

我々自身も社会の一員という認識を持ち、職員が明日も働きに来たいという職場環境づくりに励み、そして、「地域に開かれた 地域に愛される 地域に信頼される」施設づくりを目指して一層努力していきたいと思えます。(佐藤理事長)

【取材：雇用対策・労働室】